



あなたはどちら？

「はい」か「いいえ」で答えてみましょう！

- 女は女らしく、男は男らしくあるべきだと思う はい / いいえ
- 女の子はおとなしく素直な性格の方がいい はい / いいえ
- 男の子は外で元気に遊んでいる方がいい はい / いいえ
- 自治会長や責任のある仕事は男の人の方が向いている はい / いいえ
- 勉強やスポーツで女子が男子に勝つと気になる はい / いいえ
- 男の人には赤ちゃんの世話は無理だ はい / いいえ
- 男の人は外で仕事、女の人は家事をする方がいい はい / いいえ
- 子どもが生まれたら女性は仕事をやめて家事・育児に専念するのが当然だ はい / いいえ
- 男の人が泣くのはみっともない はい / いいえ
- 男の人が家事をするのは、おかしいことだと思う はい / いいえ
- 女の子が大工やダンプの運転手になりたいというのは変だ はい / いいえ
- 男の子が保育士や看護師になりたいというのは変だ はい / いいえ

「はい」はいくつありましたか？

「はい」が少なかった人、女らしさや男らしさではなく「自分らしさ」を大切にすることが大事だということに気づかれたでしょうか。

「はい」が多かった人、もう一度自分の中にある「～らしさ」について考えてみませんか。

大丈夫？ これもDV*です!!

- 友人や家族の前で、よくパートナーのことをばかにする。
- パートナーの行き先や交友関係などを監視する。
- パートナーが自分の思いどおりにならないと激しい怒りを感じる。
- カッとなったらパートナーの前で壁をけったり、物にあたりたりする。
- 「殴るぞ」などの言葉を使ってパートナーを脅す。
- パートナーに生活費を渡さない。

心あたりはありませんか。
DVと思ったら、ぜひ相談してください。
大切なひとを守るために、一歩踏みだしてください。



内閣府 男女共同参画局

DV相談ナビ 0570-0-55210

*DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者、恋人等の親密な関係にある男女間での身体的又は精神的な苦痛を与える暴力的行為をいう。

◆発行年月：平成25年2月

◆編集・発行：南国市 生涯学習課

〒783-8501 高知県南国市大浦甲2301 TEL(088)880-6569 FAX(088)880-6201

「男は仕事、女は家庭」って本当？

南国市男女共同参画推進計画 広報版



女性も男性もお互いが尊敬しあい、
思いやりと優しさを持って助け合うことは素晴らしいことです。

男女共同参画社会とは

『政治』『行政』『経済』『社会』『文化』などあらゆる分野で、
男女を問わず自らの意思によって活動に参画する機会が確保される社会です。
家庭・職場・地域・学校などで、女性も男性も、責任を分かち合い、
それぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会です。

南国市男女共同参画推進計画

《家庭》

あなたの周りをみてみましょう

- 家事や育児、介護は女性の仕事と思っていませんか。
- 子どもに対して「男の子なんだから」「女の子でしょ」と言っていないですか。

市ではこう取り組みます!

- 男女共同参画の意識を高めるため、あらゆる世代への啓発に努めます。
- 男女がともに子育てや家事、介護に参画できる環境づくりを進めます。
- 地域全体で子育てできる環境づくりに努めます。

はじめてみましょう!

- 家庭での家族の役割分担について話し合ってみましょう。
- 男だから、女だからではなく、一人ひとりの個性を尊重していきましょう。
- 「男らしく」「女らしく」ではなく、「その子らしさ」を認める子育てをしましょう。



《職場》

あなたの周りをみてみましょう

- 簡単な仕事は女性に、責任のある仕事は男性に、となっていないですか。
- 結婚や出産をしても、働き続けられますか。
- 育児休業や介護休業は、男性でも取得できていますか。

市ではこう取り組みます!

- 男女が子育てや介護などの家庭生活と仕事を両立できる職場づくりを支援します。
- 県及び関係機関と連携し、女性の職業能力の向上のための学習を支援します。

はじめてみましょう!

- 男性も、育児休業や介護休業を取得してみましょう。
- 来客などの接待は、男女ともに行いましょう。



基本理念「女だから 男だから ではなく 自分らしく いきいき のびのび そんな南国市をめざして!」

取り組み

男女の平等意識を醸成し、それぞれの能力や個性を発揮できる社会づくり

誰もが生きがいや充実感を持って仕事と家庭、地域生活を両立できる社会づくり

《学校》

あなたの周りをみてみましょう

- 歴代のPTA会長は、男性になっていませんか。
- PTAの懇親会の準備や後片付けは女性ばかりがしていませんか。
- 進路決定は、性別でなく個人の意思や個性が尊重されていますか。

市ではこう取り組みます!

- 学校内外での研修を通して、教職員の男女共同参画への意識を高めます。
- 子どもの男女平等意識や自立心などを育てる学校づくりを目指します。

はじめてみましょう!

- 「父兄」は「保護者」に…表現に注意していきましょう。
- 男女で持ち物の「色分け」にこだわらないようにしましょう。



《地域》

あなたの周りをみてみましょう

- 地域活動に参加するのは女性が多いのに、町内会の役員は男性が多くなっていませんか。
- 地域のことを話し合う場に、女性が参加できていますか。

市ではこう取り組みます!

- 各種委員会・審議会への女性の参画を進めていきます。
- 自主防災組織・消防団などへの女性の参画促進に努めます。

はじめてみましょう!

- 地域における活動やボランティア活動に、男性も女性も積極的に参加しましょう。
- 性別による古いしきたりや地域の慣習について考えてみましょう。

